

裁判に勝利して、再稼働 NO、核燃料サイクル STOP！



あなたのチカラが必要です！

判決を
傍聴しよう！

判決
3月20日(金)

佐賀地方裁判所
集合 14時 判決 15時

■記者会見・報告集会
16時～ 場所：アバンセ

(佐賀県立男女共同参画女性センター・生涯学習センター)

広めよう！

このチラシをイベントやお店、友人や街角でぜひ広めてください。必要な枚数を連絡してください！

座談会
しよう！

裁判のこと、命のこと。少人数でぶっちゃけ本音トークをしませんか。1人からでもグループでも、どこでも行きますので連絡ください！

参加しよう！

判決報告集会 in 福岡
3月25日(水)18時半～

福岡市中央市民センター
第一会議室

地下鉄赤坂駅2番出口

■九電、佐賀県、玄海町、国に対する要請行動に参加しよう！

「」支援ください！

支える会・サポーターになってください。カンパもお願いします！

ゆうちょ銀行

【お振込先口座名義】

玄海原発プルサーマル裁判を支える会

【記号番号】 01790-3-136810

他行からのお振込は

【店名】一七九(イチナナキュウ)

【預金種目】当座

【口座番号】0136810

玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会

代表 石丸初美

E-mail: saiban.jimukyoku@gmail.com

佐賀市伊勢町2-14

URL: http://saga-genkai.jimdo.com/

TEL: 0952-37-9212

Facebook: http://www.facebook.com/genkai.genpatsu

FAX: 0952-37-9213

Twitter: @sagakarakaeru

2015.2.5 作成 -4-

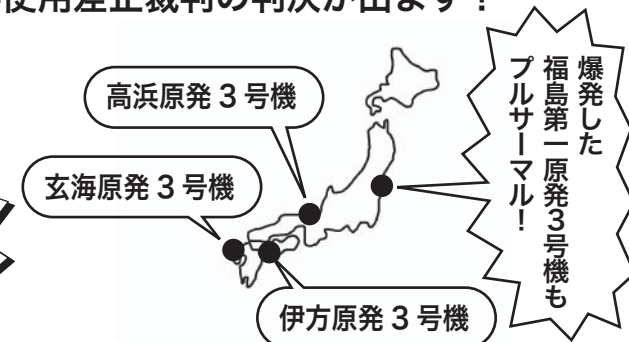
私達の命と未来がかかってる！ 歴史的瞬間をともに迎えよう！

3月20日 玄海MOX裁判判決！

日本初のプルサーマル運転が強行された玄海原発3号機
危険なMOX燃料使用差止裁判の判決が出ます！

プルサーマル炉の
再稼働はやめて！

再稼働が
狙われているのは
プルサーマルばかり！



核燃料サイクルを止めよう！

核燃料サイクルは破たんしている！

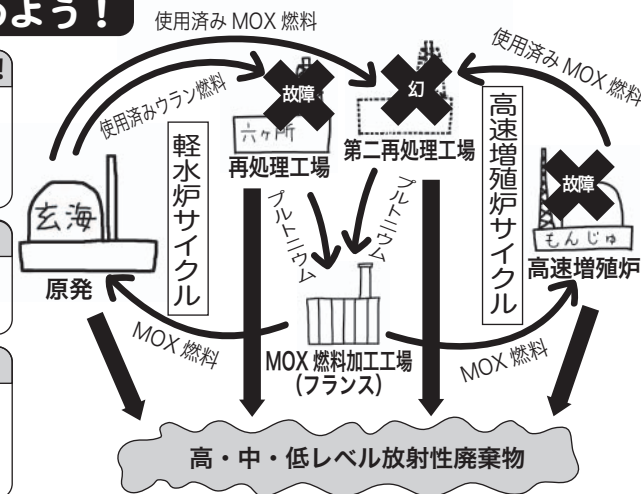
高速増殖炉「もんじゅ」に失敗。
再処理方法と再処理工場は目途立たず。
核燃料サイクルは事実上破たん。

仕方なくプルサーマル

プルトニウム利用にこだわる国が、
仕方なく考えついたプルサーマル。

危険で無意味なプルサーマル

プルサーマルが危険だとなれば、再
処理の意味はありません。使用済み
燃料はただの核のゴミ。



■核燃料サイクルとは

使用済み核燃料を処理して、再び核燃料として使うという、言わば「国策」

■危険なプルサーマル

使用済み核燃料を再処理して取り出したプルトニウムを混ぜたMOX燃料をウラン燃料用の原子炉で使うこと。そもそも設計違反。

■プルトニウムは怖い！

核兵器の材料であり、わずか1グラムで何百万人も殺せる超危険な放射性物質。事故が起きたら、深刻な放射能被害の範囲はウラン燃料時の4倍になるとも！

この裁判に勝って、プルサーマルをSTOP！
再稼働 NO！ 核燃料サイクルも STOP！

2010年8月9日提訴 → 2015年3月20日 15時(金)判決 @佐賀地裁

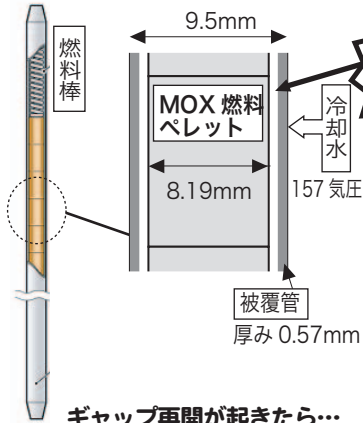


玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会

-1-

判決の焦点 危険なMOX燃料を使用してはならない！

焦点1 MOX燃料とウラン燃料は「違う」！



ギャップ(すきま)に注目！わずか0.085mm！

MOX燃料はウラン燃料と違って、燃え方を把握し、制御を加えるのは並大抵の事ではありません。そのうえ、法律でも禁止されている「ギャップ再開」の問題があります。

ギャップ再開は起きませーん！起きてても大丈夫！

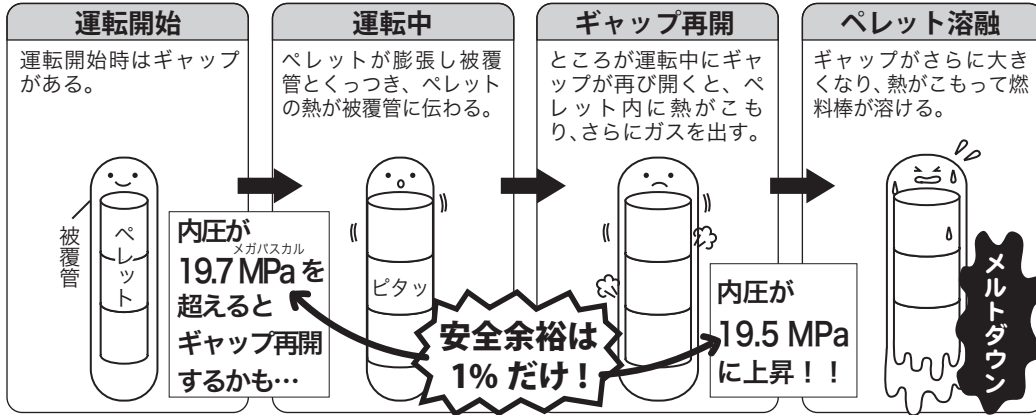
とんでもない！解析したら運転末期56日前に起こることがわかった！法律違反！

九州電力

裁判官、認めてください！

原告団 市民科学者 裁判官

ギャップ再開が起きたら…



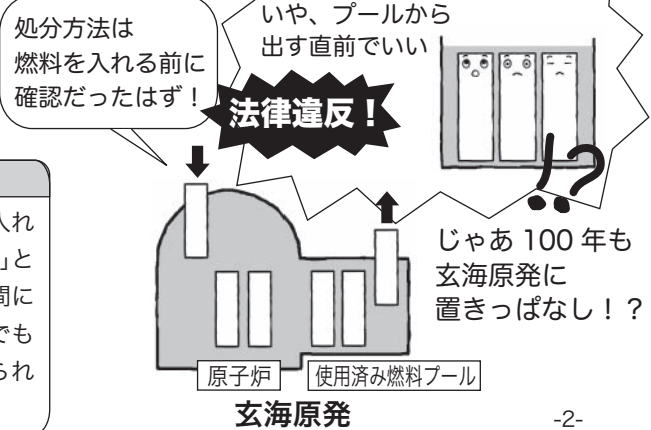
焦点2 使用済MOXの行き場はない！

100年管理！？

ウラン燃料ならプールで数年間冷却 MOX燃料は**100年**近く！

法律違反！

使用済み燃料の処分方法は、「燃料を入れる前までに政府の確認を受けること」と法律で決められていたのに、いつの間にか「搬出先が決まらなければ、いつまでも搬出しなくてよい」との内規がつけられました。これは法律違反です！



焦点3 九電は情報を公開し、安全性を立証すべき！

これが安全の証拠です！シヤーン！

九州電力

原告団 市民科学者

原告団 市民科学者

裁判官

「玄海原発3号機及び伊方原発3号機 ウラン・プルトニウム混合酸化物(MOX)燃料について」(2007年に保安院が作成) 「数値」も「項目」さえも黒塗り！

問われる司法の正義

科学的な質疑

口頭弁論
4年半で14回



質疑応答
3時間×3回

証人尋問
5時間

裁判所は九電の情報非公開の姿勢に対して厳しい態度を。非公開資料を提出させることも。3.11 福島原発事故を目の当たりにして、司法も変わらなければなりません。大飯原発・福井地裁判決に続いて、正義の判決を出せよう、世論の注目と裁判官の良心を後押ししよう！

大飯原発・福井地裁判決に続いて正義の判決を！
裁判官の良心を後押ししよう！